



**2019.10.5 (土)**  
雨天決行  
(雨天時は三ツ城小学校で開催)

広島県内最大の前方後円墳である三ツ城古墳に、約3000本のキャンドルを灯します。幻想的な灯りに照らされる古墳を眺め、静かな調べに耳を傾け、悠久の時に思いを馳せてみませんか？

**会場案内**  
三ツ城近隣公園 (広島県広島市西条中央七丁目24)  
【バス】R西条駅前から中央図書館前までバスで6分→バス停から徒歩6分  
西条市街地循環バス「のんバス」の詳細については、右のQRコードからご覧ください。  
【駐車場】三ツ城小学校グラウンド  
※雨天の場合は三ツ城小学校仮設開催。一部会場となる小学校グラウンドに駐車できない場合もあります。  
※できるだけ公共交通機関が徒歩でご来場ください。  
※会場内へのペット同伴の入場はご遠慮ください。

広島県内最大の前方後円墳である三ツ城古墳に、約3000本のキャンドルを灯します。幻想的な灯りに照らされる古墳を眺め、静かな調べに耳を傾け、悠久の時に思いを馳せてみませんか？

～みんなで創ろう～

第5回「光の宴」開催

10月5日(土)

17:00～20:00

\*点火は18時頃を予定

会場では、古墳のライトアップのほか、さまざまな催しが行われます。お楽しみに！



三ツ城古墳クイズラリー

三ツ城古墳クイズに挑戦！  
全問正解者は、オリジナル自由帳がもらえます。

悠久の時コンサート

神事が行われていた「遣り出」を舞台に、コンサートを開催。

おもてなし広場

お茶席をご用意しています。  
甘酒・おまんじゅう・お茶等を販売。

ちびっこひろば

授乳・おむつ替えスペース。  
ちびっこに先着で風船をプレゼントします。

オリジナルキャンドル

作品づくり & 記念品の販売。



詳細や当日の開催状況など、ブログもチェックしてみてください。

[http://blog.livedoor.jp/hikari\\_ut](http://blog.livedoor.jp/hikari_ut)



9～12月その他の主な地域行事

三ツ城自治協議会では、地域内の行事や緊急時等の情報を、「三ツ城メール」でお知らせしています。メール登録がまだの方は、ぜひ登録ください。

地域行事参加の際にメール登録されると便利です！

- 9月23日(月・祝) 敬老会(福祉部会)
- 9月28日(土) 29日(日) 和泉八幡神社秋祭り
- 10月20日(日) ハロウィン(子ども会)
- 11月10日(日) さわやかウォーク(文化部会)
- 11月25日(月) ふれあいいきいきサロン(福祉部会)
- 12月7日(土) 資源回収(環境部会)

「三ツ城メール」の登録がより簡単に！

三ツ城メールは、地区在住のメール登録者に地域情報をメールで一斉配信するサービスです。メール登録者には、三ツ城自治協議会より、地元行事や防災についての情報が届きます。  
**メール登録が用紙でもできるようにしました。**  
この機会にぜひご申請ください。

光の宴会場に登録すると「つながる三ツ城グッズ」プレゼント！

新報メール登録するといずれか1点選べます

つながる三ツ城エコバッグ

つながる三ツ城ストラップ

※無くなり次第終了

西条中央支部だより

9月は「防災」の月

わが家の防災・減災対策

家族で防災会議を開く・話し合う

家族が別々の場所にいる場合、それぞれ学校や仕事場からどのように自宅にもどるか？配布済みのハザードマップをもとに話し合っ、地図で情報を共有しておきましょう。

- 家族連絡方法の確認
- 出かけるときは、家族に告げる
- ハザードマップで避難ルートを確認
- 非常持ち出し袋などの保管場所は、家族全員が知っておく
- 話し合ったことを見やすい場所に掲示しておく



備えておくべき防災グッズ

これだけは用意しておきましょう！

安全な非難に支障のないよう、持ち出す荷物は最小限に。両手を使える背負い式のリュックサック等に、緊急時用品を入れて備えましょう。

- ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯、携帯電話、保険証、預金通帳、印鑑、お金、常備薬など。余裕があれば、紙コップや衣類、住所・氏名・緊急連絡先・血液型の記入カードなども。

- 保存食、缶詰、レトルト食品等3日くらいの水、カセットガスコンロ、水タンクなど。日常生活で消費しながら備蓄する「ローリングストック」がおすすめです。

リュックの重さは、男性は最大15kg、女性は10kg程度が一つの目安です。実際に背負ってみましょう。

災害に備え、防災への取り組みをみんなで考えましょう。災害対策の基本は「自助」です。とくに地震災害では、「10秒の初動」が決め手となります。いざというときどうするかを、平素から家族で話し合っておきましょう。

緊急時の初動

まず何をすべきか？とっさのときの判断は？

地震の際、あわてて外へ飛び出すのは大変危険です。まずは今いる場所の中で頭部を保護して安全なところへ身を隠し、落ち着いて行動しましょう。

- 落下物などから身を守る
- 出口を確保し、安全なところに身を寄せる
- 火の始末はあわてずに
- 靴をはく(逃げるときのケガ防止対策)
- 最新の正しい情報を収集して行動する



あわてず、冷静な行動を！

知っておきたい防災手段

情報収集手段を確保しておきましょう

- 防災メールを登録しておく
- 市から配給の緊急告知ラジオ利用

緊急告知ラジオは、コミュニティFM(FM東広島)放送の電波を利用した緊急告知システム。普段はFM東広島専用のラジオとして利用でき、災害時に緊急情報が入ると自動的に起動します。

東広島市 緊急告知ラジオ 東広島市役所では、緊急告知ラジオの配布受付を行っています。

お申し込み・お問い合わせ先 東広島市危機管理課 電話 082-420-040

子育て世帯対象 防災ハンドブック

市内の子育て家庭には「防災ハンドブック」が無料配布されています。

西条中央支部だよりは、三ツ城自治協議会(本部)及び西条中央支部の活動を中心に、まちづくりの情報随時お知らせしてまいります。みなさまのご意見・ご提案等をお寄せください。

発行・連絡先  
三ツ城自治協議会 西条中央支部 事務局 / 情報部会  
部会長: 榎村 真喜子 TEL:090-1330-1981  
副部会長: 藤原 義正 TEL:090-4802-6640  
メール: saiyochuoshibu@gmail.com  
ホームページよりバックナンバーをご覧いただけます



Facebook ページ Twitter もご覧ください

三ツ城自治協議会



# 三ツ城小学校 平和学習



6年生児童に戦争体験を語る中森義己さん

黒賀善子さんは、三ツ城小学校の子どもたちに毎年戦争体験を語ることを楽しみにされていたお父様が2年前に93歳で亡くなられたことを伝え、娘としてお父様の思いを語られました。

「戦争は人を傷つけること、あってはならないこと」と述べられ、お父様が乗り越えた凄まじい戦争体験を話されるとともに、「小さいじめ・けんかが大きくなって事件・戦争に。みんな仲良く助け合って過ごして欲しい。」と呼びかけました。

お話しのおとは、6年生一同で「時のおくりもの」を合唱し、感謝の意を表しました。

## 6年生児童の感想（抜粋）

お二人のお話しから、戦時中の暮らしや、その名残りが今も残っていること、東京や広島のみさんな様子がよくわかりました。身近にいる人に優しくすることで始まり、それが大きくなることで世界平和ができることを改めて知り、自分ができることをしようと思いました。そして、それを知らない人に、教えてあげたいと思います。

S.N

今ももう戦後から74年経っていて、当たり前のように食べ物があるし、学校も毎日行っています。でもお話を聞いて、その時はテレビもなく食べ物も少なく、とても大変だったことがわかりました。戦争はどんなにおそろしいものなのかがよくわかりました。私は戦争は絶対にあってはいけないと思います。お二人のお話を聞いて、戦争に対する考え方が変わりました。今という時間や、日をかみしめて過ごしたいです。

M.S

お二人に教えていただいたことから、友だちは大切にしようと思いました。戦争と友だちとの関わり方は少し似ているところがあると知りました。戦争は、人が人を傷つけること。友達とけんかしてしまうことも、人が人を傷つけること。だから、人を傷つける言葉は絶対に使わず、周りの人一人ひとりを大切にしていこうと思いました。そして、1日1日をしっかりと幸せに、大切に生きていきたいです。

Y.S

8月5日、三ツ城小学校にて同校6年生児童を対象に「平和学習」の授業が行われました。地域からは、中森義己さん、黒賀善子さんの二人より、平和への思いが伝えられました。

中森義己さんは、「今年で戦後74年となり、日本は大きく変わってきました。今私たちは、平和な社会に生きています。」と述べられ、当時まだ小学生だったという戦時中のご自身の生活環境や思いについて語られました。

## 6年生児童に戦争当時の体験語る



父親の意思を受け継ぎ、平和の大切さを語る黒賀善子さん



6年生



昔の原爆が落ちたときの人々の暮らしを知ることができました。お父さんは軍に入隊し、子どもはお手伝いを大人並みにしていたことを知りました。戦争が終わった後、昼は学校で5時半まで勉強し、夜は仕事で9時まで働いていると生活に驚きました。原爆で死んだ人200,000人にも及び、原爆が落ちた後日、死の斑点が全身に広がっていく想像を想像しただけで、自分もこわくなります。改めて戦争は起こしてはいけないことだと思いました。

T.K

戦争の間は、子どもでも大人と同じように働いて学校で勉強できなかったことや、大人は兵隊となつてきびしい訓練を受けていたことを知って、今の生活のありがたさを感じました。このようなおやまを繰り返さないように、まずは友だちと仲良く過ごすことから始めようと思います。「人がしたおやまちは、人が防げる」と信じて過ごしていこうと思います。

K.S

お話をお聞きして、だれもが平和でいられるような国にしたいと思いました。原爆で亡くなった方々や、いろいろな方々の思いを感じながら生きていきたいとも思いました。周りにいる友達を大切に、いじめを減らす運動などを作り、実行していきたいと思いました。今日学んだことを次の世代へとも伝えていきたいと思いました。6年生のために来てくださり、ありがとうございました。

M.N



受け継がれ歌われ続ける「日本の歌『四季』」

## 進礼和校 取節心訓

中央中学校よりお知らせ

### 中央中学校 PTA 教育講演会 ご案内

日時：7月12日(土)9時45分～

会場：中央中学校体育館

講師：真打日向ひまわりさん

議題：「密着連続『講話』を楽しむ！」  
「很縁愛護」もお聞きいただけます



昨年度は、「能楽」を詠い演じる体験をしました。さらに今年は、講師 日向ひまわりさんによる講話を聴く機会を設けました。地域の皆様にも公開しておりますので、ぜひご覧ください。

講話は？

講話はまさに、一人でもやる時代劇、日本舞なし！音あった出来事を面白く伝え、お客さま楽しんでいただく「話芸」です。和服姿で、舞台（しゃくだい）を張り、扇（はりおうぎ）という道具でパンパン叩き、調子やメリハリをつけながらネタをやります。どうぞ、お楽しみください！

## 7/16(日) 第20回 三ツ城ふれあい・いきいきサロン 福祉部会

(9:00～11:30 東広島商工会議所1階)



ボーリングや輪投げなど みんなでゲームにチャレンジ！

## 夏休みの子どもたちとふれあいあそび♪

夏休みに入った子どもたちと 地域のお年寄りとの交流行事を行いました。総勢43名が参加し、ゲームや折り紙、お茶会を楽しみました。

ゲームタイムでは、輪投げやフックボールボード、ボーリングのコーナーがセットされ、子どもも大人も我を忘れ、夢中になって遊びました。子どもたちからは「今度はチームを組んで対戦したい！」という声もあり、たいへん盛り上がりました。

また、折り紙タイムでは、「平和のハト」をみんなで折りました。「昔をしのび記憶がよみがえり、日ごろ使わない脳を使ってリフレッシュしました」との感想も。また、「認知症の予防にいい」との声もあり、皆それぞれに楽しんでいただけたようでした。

## 収穫が楽しみ♪～家庭での野菜作り

野菜作り ひとくちメモ

家の庭の一部や近隣の畑などを利用しての野菜栽培や、プランターを用いたベランダ菜園を楽しむ方を、西条中央でもよくみかけるようになりました。これからの季節は、下表を参考に寒さに強い野菜から選ぶとよいでしょう。また、連作を行うと野菜が病気になることが多いので気を付けましょう。酸性土は、苦土石灰で対策できます。

①温度と野菜生育	
暑さに強い野菜	なす、ピーマン、えだまめ、オクラ、モロヘイヤ
比較的暑さに強い野菜	キュウリ、トマト、すいか、かぼちゃ、いんげんまめ
比較的寒さに強い野菜	ばれいしょ、にんじん、カリフラワー、レタス、パセリ、ブロッコリー
寒さに強い野菜	えんどう、そらまめ、いちご、だいこん、かぶ、ねぎ、こまつな、キャベツ、ほうれんそう
②土の酸性について	
酸性に強い野菜	ほうれんそう、カリフラワー、ねぎ、レタス、たまねぎ
酸性にやや強い野菜	キャベツ、そらまめ、かぼちゃ、なす、かぶ、ピーマン、トマト、ブロッコリー
酸性にやや弱い野菜	とうもろこし、こまつな、はくさい、にんじん、きゅうり
酸性に強い野菜	ばれいしょ、すいか、だいこん、いちご
③連作について	
連作の害の少ないもの	かぼちゃ、にんじん、たまねぎ、こまつな
1年以上連作をさけるもの	キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー、ねぎ、ほうれんそう、かぶ、だいこん、オクラ
2年以上連作をさけるもの	きゅうり、いんげんまめ、いちご、はくさい、レタス
3年以上連作をさけるもの	そらまめ、えだまめ、さといも、まくわうり
5年以上連作をさけるもの	トマト、ナス、すいか、えんどう、ピーマン、ばれいしょ

苗や種を植える場所や道具がなくて、手近な容器を用い、生ごみを堆肥に使うなどすれば、手軽に野菜作りがはじめられます。秋休み、お子さんやお孫さんとともに野菜作りを楽しんでみてはいかがでしょうか？